

プロの音楽家と  
子どもたちが作りだした  
ファンタジー



# 小人の靴屋

こびとのくつや

台本：中津邦仁  
作曲：岩河智子

子どものためのオペレッタ  
ワークショップ2017 発表公演

指揮：佐藤宏 演出：中津邦仁 ピアノ：土屋益子、渡辺桃子  
町の人と小人：子どもたち 靴屋のおやじ：則竹正人 靴屋のおかみ：石田まり子

2018 土 午後 1 時  
(開場 12 時 30 分)  
1.13 午後 4 時  
(開場 3 時 30 分)

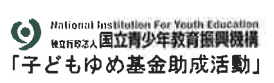
教育文化会館  
小ホール  
(北 1 条西 13 丁目)

おとな 1,000円 全席自由  
子ども 500円

【チケット取り扱い】  
教文プレイガイド 011-271-3355  
【問い合わせ】  
実行委員会 ☎ 050-5317-5058  
☑ office@operetta-ws.jp



主催：子どものためのオペレッタワークショップ実行委員会 共催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団） 後援：札幌市、札幌市教育委員会、江別市、北海道私立中学高等学校協会、HTB 北海道テレビ、株式会社ヤマハミュージックリテイリング 札幌店、札幌室内歌劇場、札幌ライオンズクラブ、北海道新聞 助成：伊藤組 100 年記念基金、子どもゆめ基金、ホテルオークラ東京「Hotel Okura Tokyo Cultural Fund」（企業メセナ協議会 2021 Arts Fund）





腕は良いけれど気難しい  
靴屋の親父さん



春のミモザ祭りが  
近づいたのに街のみんなど  
仲良くできません



しかしある晩靴屋に小人がやってきて親父  
さんに仲間の大切さを気づかせてあげる  
のでした

## 子どものためのオペレッタワークショップについて

子どものためのオペレッタワークショップは、プロのオペラ歌手や演劇・ダンス、衣装や小道具のプロと子どもたちが一緒に一つの舞台を作り上げる、**全国でも珍しい**ワークショップです。このワークショップの魅力は、

- ★子どもたちがプロの講師に指導してもらうことで**本物の良さ**に触れ、歌やダンス、衣装や小道具などの**ものづくりの楽しさ**に気づくことができる
- ★異年齢集団の中で子どもたちの**コミュニケーション能力**を育むことができる
- ★子どもたちの学校以外の魅力的な**居場所**となり得る

など、たくさんあります。

主催者の「子どものためのオペレッタワークショップ実行委員会」は、札幌市教育文化会館主催で**12年間**開催されてきたワークショップ事業を、ワークショップに参加した子どもの保護者の有志が引き継ぎ、運営しています。

## 平成30年度の募集について

対象：小学3年生～中学3年生（経験者は高校生も可）  
募集人数：70名ほど  
詳細は来春に実行委員会ホームページなどで発表いたします。

## 寄付のお願い

実行委員会主催で、新たに始まった「子どものためのオペレッタワークショップ」は、助成金や協賛金、そして当ワークショップの趣旨にご賛同して下さる皆様による寄付や各団体の協力により、運営されています。

これまで積み上げてきたノウハウをこれからの活動に活かし、子どもたちの育成と札幌の文化芸術が充実するために、皆様のあたたかいご支援をお願いいたします。

一口3千円承ります。

振込先

ゆうちょ銀行

コドモノタメノオペレッタワークショップジッコウ  
イインカイ

19010-43874781

### 講師紹介



作曲  
岩河智子



指揮  
佐藤宏



演出  
中津邦仁



バリトン  
則竹正人



メゾソプラノ  
石田まり子



ピアノ  
渡辺桃子



副指揮  
鎌倉亮太



Pf  
後山美菜子



Pf  
土屋益子



Sop  
松嶋瞳



Sop  
百島吾弥子



Sop  
渡辺ちか



演技指導  
坂口順  
(即興組合)



演出補  
立川佳吾  
(トランク機会シアター)



振付  
井川真裕美  
(ダンススタジオオマインド)

Special Thanks 一鐵久美子、藤島美沙子、蝦名佑美、保護者、ボランティアのみなさま

